

# 自分の志に気づき、旗を立てよう

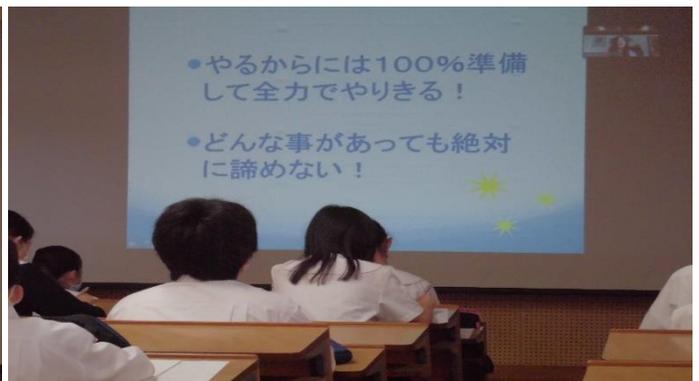
～世界青少年「志」プレゼンテーション大会ファイナリスト zoom 講演・対談～

7月4日(土)に青少年「志」プレゼンテーションファイナリスト3名と実行委員の北見さん、小林さんの2名をZOOMで招き、当校視聴覚室にて講演会を開講しました。ファイナリストは、環境大臣賞受賞の千葉百華さん、バレラシッド愛凜七さん、文部科学大臣賞受賞の松本クリスさんの3名です。参加生徒は、24名(1年生6名、2年生7名、3年生5名、4年生1名、5年生4名、6年生1名)でした。

はじめに、バレラシッド愛凜七さんから「すべての生き物が幸せに暮らせるように同じ志を持った仲間を増やし、地球をハッピーにする」というお話をいただきました。次に、松本クリスさんから『世界中の子どもたちが勉強できる環境をつくりたい』というお話をいただきました。最後に、千葉百華さんから『命が輝く世界をつくるために幸せを追求するメッセンジャーとなって人々を天命に導く』というお話をいただきました。

講演後、対談を行い参加した生徒からは、「東日本大震災の被害者のために募金をしたい」「虐待をなくしたい」「病気で長い髪の毛に憧れている人に自分の髪の毛を寄付していきたい」「人が売られている現実に苦しい気持ちになる。みんなが幸せになる世の中にしたい」などの声があがりました。そのために今、できることは、「志」を成し遂げるといふ強い気持ちを持ち、自分の足で現場へ行き、実際に自分の目で見て状況を把握するなど努力する積極的な姿勢だと講演者の方々から教えていただきました。そのアドバイスを聞き、より人のためになる行動を起こしたいという「志」を持つ生徒が多くなったと思われまます。誰かのためになる行動を起こす素晴らしさを改めて感じることでできる良い機会でした。

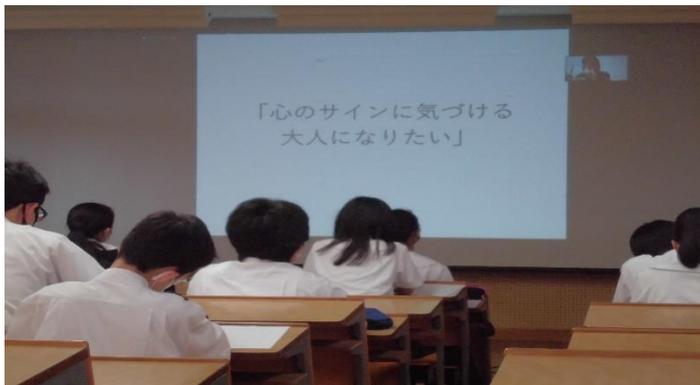
## 【バレラシッド愛凜七さん講演】



【松本クリスさん講演】



【千葉百華さん講演】



【当校生徒との対談】

